

平成28年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年6月30日

上場会社名 株式会社シベール 上場取引所 東
 コード番号 2228 URL http://www.cybele.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)黒木誠司
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)本田政信 (TEL)023(689)1131
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第3四半期の業績（平成27年9月1日～平成28年5月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第3四半期	2,374	△7.8	△54	-	△55	-	△44	-
27年8月期第3四半期	2,574	△1.5	42	-	38	-	16	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第3四半期	△30.76	-
27年8月期第3四半期	11.70	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第3四半期	3,537	1,656	46.9
27年8月期	3,487	1,757	50.4

(参考) 自己資本 28年8月期第3四半期 1,656百万円 27年8月期 1,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	-	00.00	-	30.00	30.00
28年8月期	-	00.00	-		
28年8月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	5.4	130	106.8	126	114.3	70	160.6	48.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年8月期3Q	1,806,800株	27年8月期	1,806,800株
28年8月期3Q	370,000株	27年8月期	370,000株
28年8月期3Q	1,436,800株	27年8月期3Q	1,436,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 生産及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の月例経済報告によれば、「このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている」とされておりますが、海外経済の下振れリスクが指摘され、企業収益につきましては、判断が引き下げられました。当社の事業が依存する個人消費につきましても、平成26年4月の消費税増税以降、低迷が続いており、平成29年4月に予定されていた消費税の再増税が2年間延期されるなど、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社は当期より経営体制と組織を変革し、より一層、地域社会になくてはならない存在となるべく、諸施策を実施して参りました。

全社売上高は、期初に実施した組織体制の変更による効果が未だ得られず、主力のラスクとパンの売上低迷が続き、前期に比べ7.8%減少し、2,374百万円となりました。損益につきましても、引き続き原価率の低減と販売費及び一般管理費の圧縮に努めましたが、売上高の減少から、営業損失54百万円(前年同期は営業利益42百万円)、経常損失55百万円(前年同期は経常利益38百万円)、四半期純損失44百万円(前年同期は四半期純利益16百万円)とそれぞれ悪化いたしました。

報告セグメントごとの業績の概況につきましては、以下の通りです。

なお、平成27年9月からP I S、M I Sの事業部制を廃止したことにより、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費が増加しております。

(店舗販売)

売上高は、ラスク及びパンの不振が続き、前年同期に比べ7.3%減少し、1,720百万円となりました。セグメント利益(営業利益)も、売上高が減少したことから、前年同期に比べ21.5%減少し、133百万円となりました。

(通信販売)

カタログやダイレクトメールの送付など積極的な販売促進に努めましたが、主力ラスクの新商品投入が遅れたこと等が響き、売上高は前年同期に比べ9.0%減少し、653百万円となりました。セグメント利益(営業利益)も、売上高が減少したことから、前年同期に比べ24.9%減少し、97百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は3,537百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円の増加となりました。これは、流動資産の現金及び預金が131百万円増加した一方、有形固定資産が減価償却等により57百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,881百万円となり、前事業年度末に比べ151百万円の増加となりました。長期借入320百万円の実施に伴い固定負債が増加したことによります。

(純資産)

純資産は1,656百万円となり、前事業年度末に比べ100百万円の減少となりました。これは、四半期純損失の計上44百万円、剰余金の配当43百万円の実施によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月期の業績予想につきましては、平成27年9月30日に公表しました内容に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告32号 平成28年6月17日)を当第3四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期会計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,384	241,870
売掛金	75,014	45,271
たな卸資産	89,653	102,030
その他	62,266	62,526
貸倒引当金	△1,048	△610
流動資産合計	336,270	451,089
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,562,074	1,496,889
機械及び装置(純額)	103,051	85,644
土地	1,097,820	1,097,820
その他(純額)	119,555	145,132
有形固定資産合計	2,882,500	2,825,485
無形固定資産	14,801	12,997
投資その他の資産		
投資有価証券	67,914	49,140
その他	186,182	199,268
貸倒引当金	△607	△576
投資その他の資産合計	253,489	247,833
固定資産合計	3,150,791	3,086,316
資産合計	3,487,062	3,537,405
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,415	68,194
短期借入金	-	50,000
1年内返済予定の長期借入金	289,684	318,119
未払金	124,077	118,995
未払法人税等	9,777	8,295
賞与引当金	15,000	30,000
ポイント引当金	17,328	16,491
その他	66,184	35,582
流動負債合計	616,466	645,678
固定負債		
長期借入金	1,074,080	1,195,693
資産除去債務	33,710	34,162
その他	5,595	5,595
固定負債合計	1,113,385	1,235,451
負債合計	1,729,852	1,881,130

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,355	488,355
資本剰余金	554,141	554,141
利益剰余金	1,553,442	1,466,141
自己株式	△851,000	△851,000
株主資本合計	1,744,938	1,657,638
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,270	△1,362
評価・換算差額等合計	12,270	△1,362
純資産合計	1,757,209	1,656,275
負債純資産合計	3,487,062	3,537,405

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)
売上高	2,574,148	2,374,437
売上原価	1,361,713	1,294,453
売上総利益	1,212,435	1,079,983
販売費及び一般管理費	1,169,719	1,134,072
営業利益又は営業損失(△)	42,715	△54,088
営業外収益		
受取利息	18	17
受取配当金	425	426
受取賃貸料	7,699	7,505
貸倒引当金戻入額	47	31
雑収入	1,353	2,213
営業外収益合計	9,543	10,194
営業外費用		
支払利息	11,577	10,535
雑損失	1,784	580
営業外費用合計	13,362	11,115
経常利益又は経常損失(△)	38,895	△55,010
特別利益		
固定資産売却益	-	60
投資有価証券売却益	-	3,100
特別利益合計	-	3,161
特別損失		
固定資産売却損	18	-
固定資産除却損	388	66
投資有価証券売却損	-	77
特別損失合計	406	144
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	38,488	△51,992
法人税、住民税及び事業税	6,159	7,229
法人税等調整額	15,524	△15,025
法人税等合計	21,684	△7,796
四半期純利益又は四半期純損失(△)	16,804	△44,196

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自平成26年9月1日至平成27年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整 (注)1	四半期損益計算 書計上額 (注)2
	通信販売	店舗販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	718,330	1,855,817	2,574,148	—	2,574,148
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	718,330	1,855,817	2,574,148	—	2,574,148
セグメント利益	130,358	169,750	300,108	△257,393	42,715

(注)1 セグメント利益の調整額△257,393千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自平成27年9月1日至平成28年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整 (注)1	四半期損益計算 書計上額 (注)2
	通信販売	店舗販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	653,489	1,720,948	2,374,437	—	2,374,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	653,489	1,720,948	2,374,437	—	2,374,437
セグメント利益又は損失	97,894	133,298	231,193	△285,282	△54,088

(注)1 セグメント利益の調整額△285,282千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 平成27年9月からP I S、M I Sの事業部制を廃止したことに伴い、セグメント区分を「通信販売」と「店舗販売」に名称変更しております。前第3四半期累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

4. 補足情報

(1) 生産及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を品目ごとに示すと、次の通りであります。

品目	生産金額(千円)	前年同四半期比(%)
ラスク	418,909	90.9
洋生菓子及びその他焼菓子等	446,583	95.9
パン	363,173	99.5
合計	1,228,665	95.1

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
 2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

セグメントの名称	品目	販売金額(千円)	前年同四半期比(%)
通信販売	ラスク	519,300	88.2
	その他焼菓子等	109,189	101.8
	洋生菓子	20,504	92.7
	パン	4,494	-
	計	653,489	91.0
店舗販売	ラスク	400,214	86.4
	パン	493,710	91.3
	洋生菓子	293,702	93.5
	その他焼菓子等	309,103	98.4
	料飲	224,217	100.1
	計	1,720,948	92.7
	合計	2,374,437	92.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。